

AMBITIOUS #103  
愛知県立津島北高等学校卒業  
県庁職員(高校事務)

## 日々努力

■出身高校/愛知県立津島北高等学校

■住所 愛知県津島市又吉町4-1

■URL [www.tsushimakita-h.aichi-c.ed.jp](http://www.tsushimakita-h.aichi-c.ed.jp)

■TEL 0567-28-3414

アンビ  
ジャスト

なるためには

- 必要資格 / 特になし
- 主な進路 / 高校卒業→愛知県職員採用試験に合格し、愛知県庁に入庁→高校に配属

県庁職員

先生が授業をおこないやすい環境を整える仕事。  
先生からの『ありがとう』という言葉がやりがいです。

——学生時代

「基本的には検定に向けた勉強が中心でした。実際に取得できたのは、日商簿記2級、全商検定1級(ワープロ、簿記、珠算・電卓、商業経済)など。あとは、学校祭でリーダーを務めたことも印象に残っています。人をまとめる大変さを実感しましたし、人前で話す機会もあっていい経験になりました。卒業後は愛知県庁に入庁しました」

——入庁当初

「最初は県税事務所に配属されました。4年間、県税事務所働き、いまは刈谷工業高校で学校事務として働いています。前の職場とシステムがまったく違うので、一から覚えなくてはいけないことばかり。転職したような感じです。前任者の資料を見て先輩に教わりながら仕事を覚えていくしかないですね」

——仕事内容

「先生が授業をおこないやすい環境を整えるのが主な仕事です。たとえば、授業に必要なものの購入。チョークやファイル、コピー用紙やインクなどの文房具類に加え、工業高校なの



で鋼材や木材などの購入をおこないます。あとは、高校に納品されてきたものが発注どおりの検品、校内にある備品の管理など。備品が壊れたら、業者とやりとりをして修理を依頼するのも私の仕事です」

——やりがい

「先生からの『ありがとう』という言葉がやりがいです。なかには急に必要になる物品もあるので、スムーズな発注や手配ができたときには、大きなやりがいを感じます。あとは、購入の決済を通すとき、込み入ったものだと資料が多くなってしまう。それがミスなく一発で通ったときは達成感がありますね」

——なるためには

「愛知県職員採用試験に合格する必要があると思います。面接のときに自信をもって話せる経験があるといいですよ。『何を話そう?』と考え、頑張つて繕うくらいだったら、普段から意識して高校生活を送ってください。遊びも勉強も、メリハリをつけて取り組んでほしいですね」

つ ぶき たか のり  
都 築 孝 典 さん

平成6年生まれ  
愛知県立刈谷工業高等学校 勤務

- 18歳 資格取得に励んだ高校時代。学校祭ではリーダーを経験する。
- 19歳 愛知県庁に入庁し、県税事務所に配属される。
- 23歳 刈谷工業高校に勤務。緑の下の力持ちとして、学校環境を整える。

